

日台産業連携架け橋フォーラム  
～ポストコロナ時代における日台スマート応用サービス～ 参加報告

日 時：2020年9月25日（金）～ 9月27日（日）  
開催場所：台北市華山文創園區（リアル会場）及びオンライン  
主催：経済部工業局、台日産業連携推進オフィス（TJPO）  
共催：日本台湾交流協会、台湾日本関係協会  
実施団体：財団法人資訊工業策進会  
参加団体：TJPO と MOU 締結の日本自治体  
（大阪府（O-BIC）、秋田県、愛媛県、香川県、鹿児島県、高知県、  
三重県、和歌山県）、地方銀行、台湾の一般企業  
参加者数：来場者 約 80 人、オンライン参加 約 125 人

【フォーラム内容】

- 9月25日 基調講演（台北リアル会場およびオンライン）
1. 応援動画 -TJPO と MOU 締結の日本地方自治体
  2. 開会あいさつ -経済部工業局 呂正華局長、  
日本台湾交流協会 星野光明副代表
  3. 講演①半導体産業による台湾スマート応用サービスの実現  
-経済部工業局電子情報組 呂正欽副組長  
講演②日本スマートライフ実現のための AI 等の導入活用  
-日本より専門家がオンラインにて講演  
講演③日台産業におけるスマート応用サービスの連携チャンス  
-TJPO 陳龍 プロジェクト課長
- 9月26日、27日 商談会、技術展示、展示販売（台北リアル会場）

【総括】

大阪府パンフレット（50部）およびO-BICパンフレット（100部）を提供し、日本の地方自治体PRブースに、配置していただいた。  
台日産業連携推進オフィスより、台湾国内より大阪に進出や投資についての相談を受けることがあるが、大阪のどのような組織と連携すれば良いかわからなかったため、今回O-BICの存在を知ることができて良かった。今後、台湾から大阪への進出相談があった際は、是非ともO-BICに情報共有したいとの事だった。  
以上



パンフレット配置の様子



会場の様子